

2023年(令和5年) 11月27日 月曜日

デーリー東北 10面 掲載



一緒に舞台頑張ったよ

光星学院が舞台「星の子シアター」

短大生と園児が共演

八戸市の学校法人光星 出演した。

学院(法官新一理事長)は15日、市公会堂で、舞台「星の子シアター」を開いた。短大生と園児が合同で「ノアの方舟」上演し、来場者約600人を魅了した。

星の子シアターは、同法人が運営する八戸学院大短期大学部と三つの幼稚園同士の連携を深め、共に学び合う場として昨年始まり、2回目。同短大の2年生、八戸学院幼稚園、同聖アンナ幼稚園、同第一しののめ幼稚園の年長児ら計約150人が

舞台は、園児によるオーブニングベルで幕開け。出演者は、踊りや歌を交えながら懸命にそれぞれの役を演じ、一つの作品を作り上げた。

ワニとカタツムリの役を担当した同聖アンナ幼稚園の小野寺蓮空ちゃんは「本物のワニみたいに歩くのを頑張った。楽しめた」と笑顔。主人公のノア役を演じた同短大2年の梅津総太さんは「子どもたちと近い距離で触れ合えて新鮮だつた。幼児の行動や言動を学べる機会にもなった」と振り返った。

短大生と園児が一つの作品を作りあげた「星の子シアター」

(松橋瑠偉)